

診療情報を集めて行う臨床研究に関するお知らせとお願い

熊本機能病院 総合リハビリテーション部では、「ロボティックアーム手術支援システムによる人工膝関節全置換術後と従来の人工膝関節全置換術後の身体機能における経過比較」の研究に取り組んでいます。

研究の概要

近年、人工膝関節全置換の手術にはロボティックアーム手術支援システムを使った手術が行われるようになってきました。ロボティックアーム手術支援システムとは、手術の際に医師（執刀医）の手の動きを支援してくれる技術です。従来のロボティックアーム手術支援システムを使わない方法より人工関節の設置精度が高い手術が可能のため、手術後の患者さんの関節の動きや筋力、歩行速度などの経過に違いがある可能性があります。しかし、ロボティックアーム手術支援システムを使用した手術後の患者さんの関節の動きや筋力、歩行速度などの経過について違いを明らかにした研究は多くありません。そこで、従来の方法とロボティックアーム手術支援システムを使用した方法における手術後の患者さんの経過を比較・検討し、経過の違いを明らかにすることを目的に研究を行います。

対象となる方

2019年7月1日から2021年6月30日までに当院にて人工膝関節全置換術を行った方。

研究期間

2021年8月16日 ～ 2023年3月31日

利用する診療情報

年齢、性別、BMI、歩行の安定性や速度を評価できる time up go test の結果、歩行速度、膝・股関節の動く範囲や筋力、下肢進展挙上角度、痛みの程度

研究機関の名称：熊本機能病院 総合リハビリテーション部

研究責任者氏名：三宮 克彦

個人情報の取扱いについて

診療情報の利用に関しては、個人情報は名前を伏せてから解析されますので個人情報が漏れることはありません。また研究結果は、学術雑誌や学会等での発表に使用させて頂くことはありますが、その際も個人の特定に繋がるような情報はすべて削除いたします。

上記の研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施しております。この研究にあなたの診療情報が利用されることに同意できない場合は対象と致しませんので、お手数ですが下記のお問い合わせ先にご連絡ください。また、ご不明な点があるとき、または研究計画等に関する資料をお知りになりたい場合は他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事以外はお知らせすることができますので、ご連絡ください。特段のお申し出がない場合は、上記の利用目的のために患者さんの個人情報を利用させていただくことに対して同意が得られたものとさせていただきます。また、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益を被ることはありません。

お問い合わせ先

熊本機能病院 総合リハビリテーション部 理学療法士 三輪 俊博

T E L : 096-345-8111(内線 2562)、 F A X : 096-345-8188